

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

- 2面 女性ニュース/国会
- 3面 読者のページ/まんが/パズル
- 4~5面 コロナ禍でもオリンピック?!/女性&メディア/ホットライン
- 6面 目の健康/文化情報/母の歴史
- 7面 新婦人のページ/主張/いっしょにあそぼ!



大阪・茨木市 石西寧子(66)

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

5.3 憲法記念日

いまこそ憲法!

京都大学大学院教授 高山佳奈子さんに聞く



たかやまかなこ 京都大学大学院法学研究科教授(刑法)。現役の日本学術会議会員。任命拒否問題をはじめ、安保法制など平和と民主主義、表現の自由の問題で活動。著書に『学問の自由が危ない 日本学術会議問題の深層』(2021年、晶文社、共著)、『共謀罪の何が問題か』(17年、岩波ブックレット)など多数

事実を知り みんなで声をあげる

5月3日は憲法記念日。1947年のこの日、日本国憲法が施行されました。コロナ禍が浮き彫りにしたさまざまな問題を、憲法とのかかわりはどう見るか。京都大学大学院教授の高山佳奈子さんに話を聞きました。

生存権の保障がなにより必要

「コロナ禍で女性の状況が深刻です。コロナ禍で特に顕著に出てきたのが雇用の、女性の方が大きく経済的な打撃を受けているという問題ですね。もともと女性の多くが非正規で、コロナでまさきに仕事が減らされています。女性の自給増加の背景には、経済的に追い詰められて

5月3日は憲法記念日。1947年のこの日、日本国憲法が施行されました。コロナ禍が浮き彫りにしたさまざまな問題を、憲法とのかかわりはどう見るか。京都大学大学院教授の高山佳奈子さんに話を聞きました。

利権で動く 首相直轄の危険

「憲法をめぐる菅政権の動きをどう見えていますか。菅政権は、憲法を無視し、ないものとして動いている。憲法どころか法律も無視しています。将来のビジョンも何もない。安倍政権から続いていることですが、一部の利権の利権のために全体が犠牲にされる、自分たちさえよければ、その

人の尊重や幸福追求権にみかかわります。日々の生活が大変、「生きるか死ぬか」という状況ですから、生存権の保障がいま最も必要だと思います。



気候変動に対して「おとなは責任を果たして」と訴え、学校ストライキを決定した学生たち=4月2日、経済産業省前

に行動がコントロールされていく。しかもセキュリティがまったたくできていない。

「ごも庁」もそうです。どちらも首相のもとに置かれようとしていますが、「縦割りの弊害をなくす」と言いますが、全部ひとつのところに置かれて人事も統制され、すべてトップダウンで判断するとすれば、現場の

学問の自由への攻撃

「日本学術会議任命拒否も憲法違反の問題ですね。戦前の大日本帝国憲法には学問の自由がなく、戦争利用につながりました。

5月8日号は休刊です

